

# 地区の人口分析

## 人口ピラミッドから見る地区別の特性

大石 奈実

せたがや自治政策研究所研究員

### [ 概要 ]

本稿は、今年度プロジェクトCで整備に取り組んだ28地区別の人口データから、地区別の人口ピラミッドについて紹介する。北沢地域と世田谷地域の一部地区で人口ピラミッドが年少人口と高齢人口が少なく20歳代人口が多いという特徴的な形をあらわしたツリー状になったため、それらの地区に共通する特性を明らかにする。データを使って地区ごとの特徴を捉えることの意義を示す。

### 1. 区内28地区別の人口分析

#### 1.1 区内28地区別の人口データの整備

今年度、研究所では以下の3つのデータについて整備を行った。

全区・5地域・28地区別人口（各月）

全区・5地域・28地区別人口（各年）

全区・5地域・28地区別人口ピラミッド

この3つのデータに共通することは、全区・5地域だけでなく28地区のデータを整備した点である。

世田谷区では、令和3年10月1日より「世田谷区地域行政推進条例」および「世田谷区地域行政推進計画」が施行されている。このことから、今後より一層地区の基本的なデータ整備の重要性が高まることが予想される。そこで、統計情報館<sup>1</sup>の人口データを使った地区別人口の整備を実施した。

#### 1.2 整備したデータから読み取れること

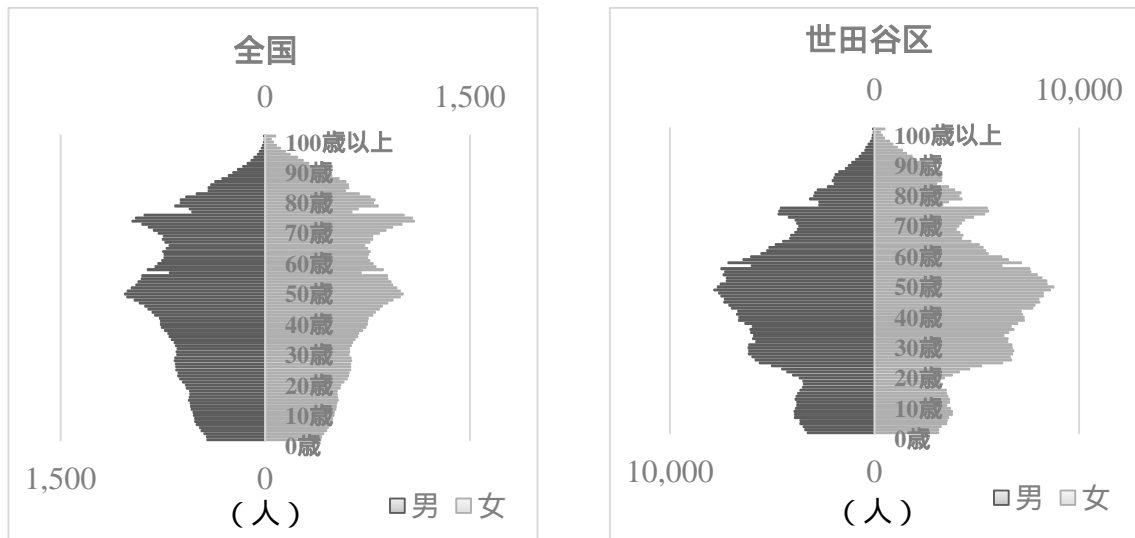
ここでは、今回整備した3つのデータの内、全区・5地域・28地区別人口ピラミッドのデータからわかったことを述べる。

まず、世田谷区の人口ピラミッドの特徴は、全国と比較して20代から40代のボリュームが大きいことである（図表1）。

---

<sup>1</sup> 世田谷区の人口等の統計情報を区ホームページで公開している。政策研究・調査課の統計担当にて整備している（<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/001/003/index.html>）。

図表 1 全国と世田谷区の人口ピラミッド

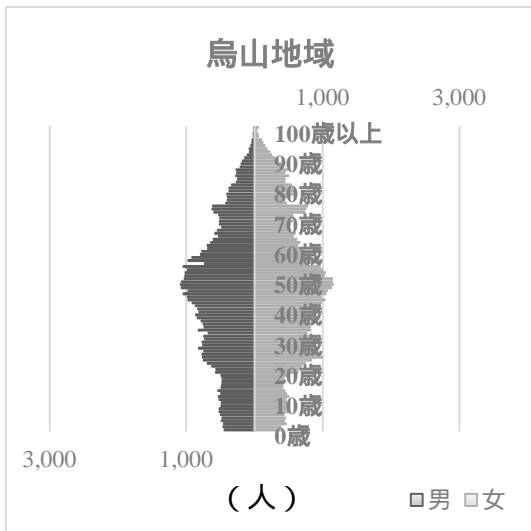
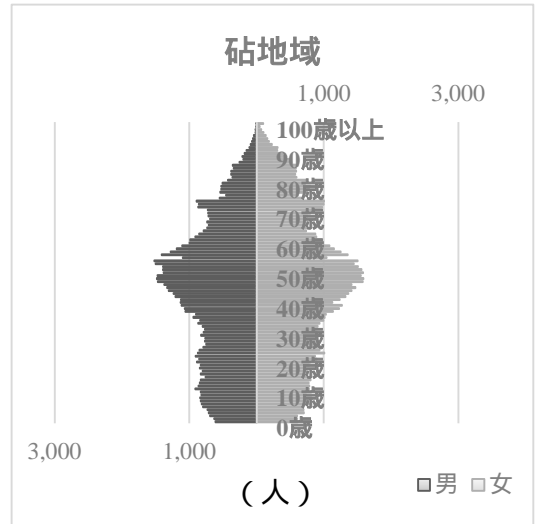
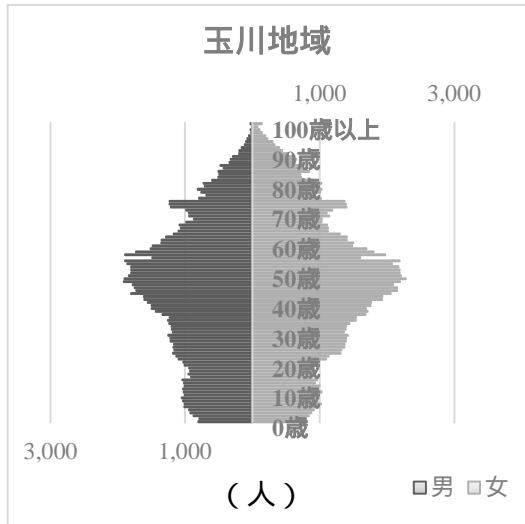
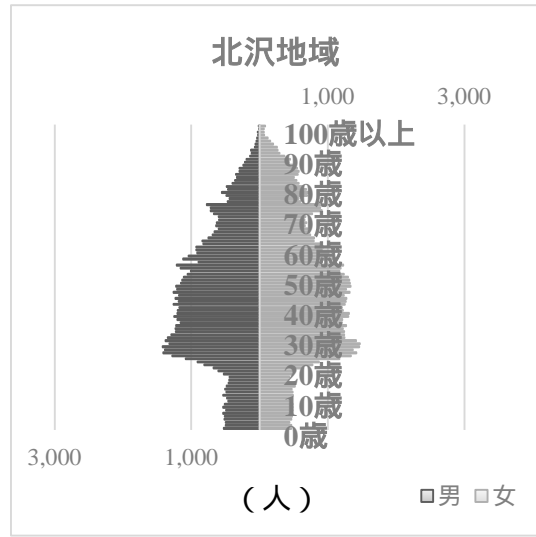
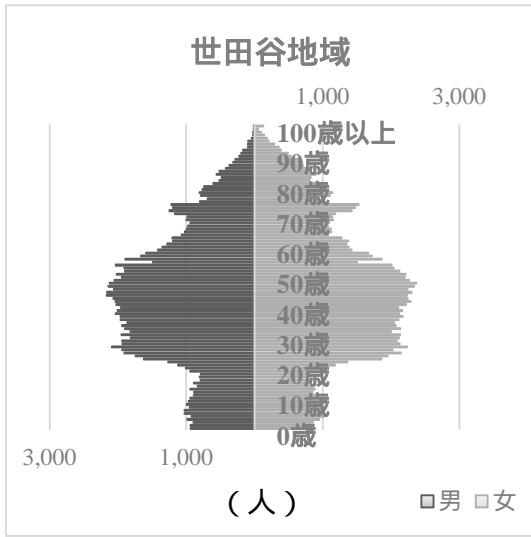


出典：総務省統計局人口推計（2021年（令和3年）10月1日現在）

出典：世田谷区住民基本台帳より作成

ただし、世田谷区の5地域別の人口ピラミッドは、それぞれ形が大きく異なり、居住する住民の年齢構成に違いがあることがわかる（図表2）。これら5地域のうち、世田谷地域の人口ピラミッドは20歳代～30歳代と、40歳代～50歳代のボリュームが大きく、玉川地域、砧地域、烏山地域の人口ピラミッドは40代から50代のボリュームが大きくなっている。一方、北沢地域においては20代のボリュームが大きく、人口ピラミッドがツリー状になっている。年少人口と高齢人口が少なく、20代の人口がとても多く、この形はめずらしいのか適当な名称が見当たらなかったため、ここでは「ツリー型」と名付けたい。以下では、「ツリー型」の地域の特徴を分析する。

図表2 5地域別の人口ピラミッド比較

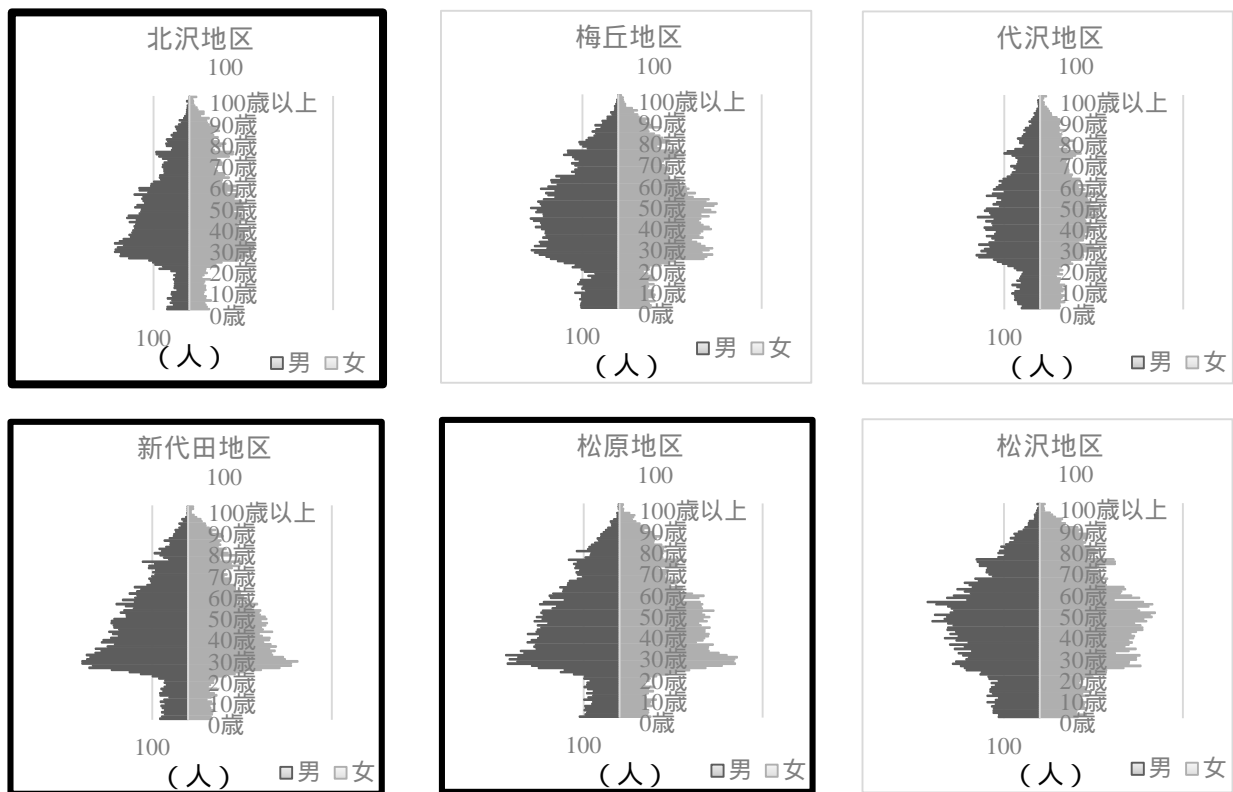


出典：世田谷区住民基本台帳より作成

## 2. ツリー型の特徴をもつ地区別分析

北沢地域の人口ピラミッドの特徴的な形(ツリー型)に影響を及ぼしている地区がどこなのかを調べるため、地区ごとの人口ピラミッドの形を比較した。すると、北沢地域のうち、特に北沢地区、新代田地区、松原地区で明らかなツリー型となっていることがわかった(図表3)。また、その周辺の地区をみると、世田谷地域の上馬地区、若林地区、太子堂地区、池尻地区でも同様に人口ピラミッドがツリー型に近い形となっていることがわかった(図表4)。

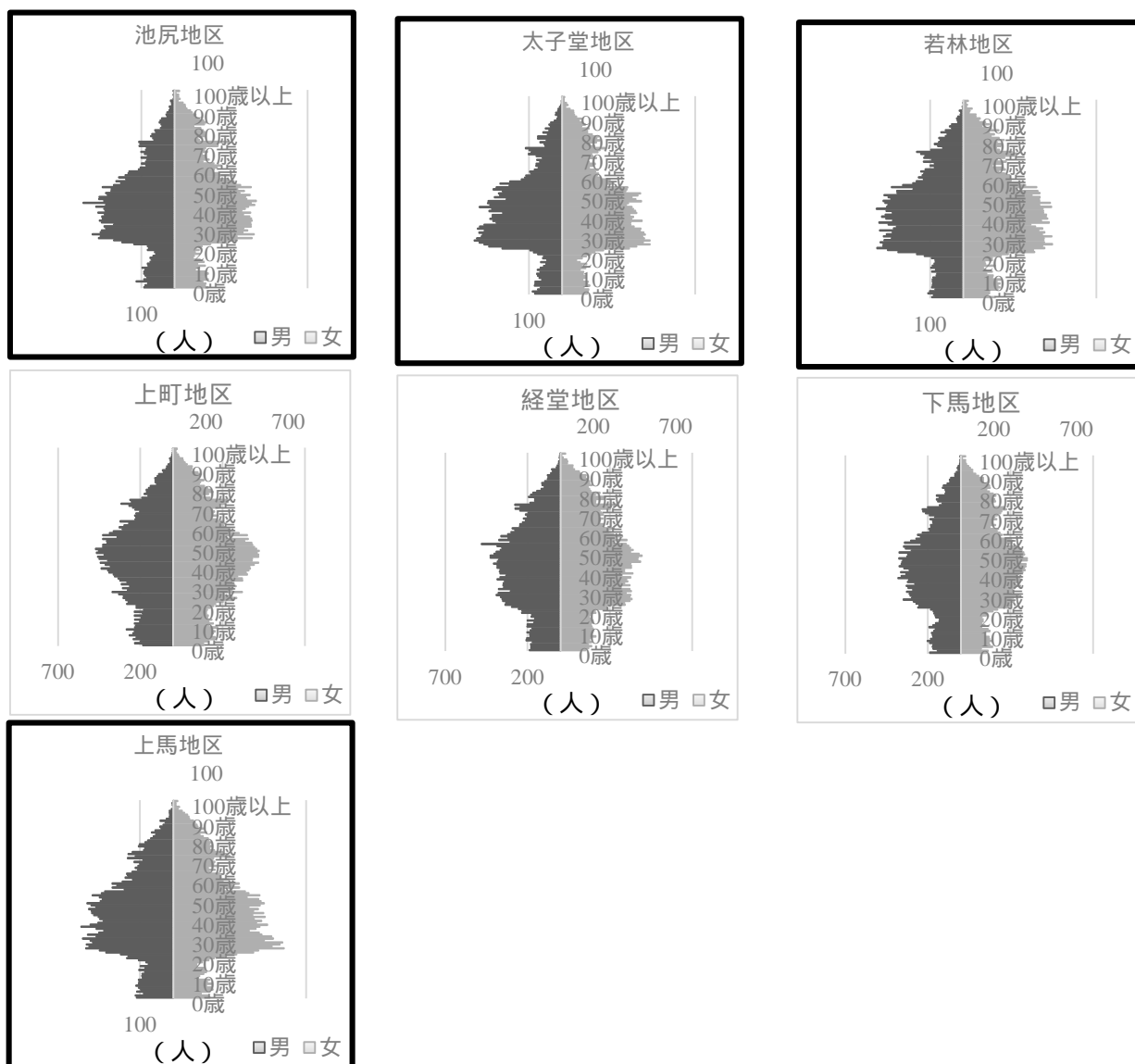
図表3 北沢地域の人口ピラミッド



出典：世田谷区住民基本台帳より作成

黒枠は「ツリー型」の特徴をもつ人口ピラミッド。

図表4 世田谷地域の人口ピラミッド<sup>2</sup>



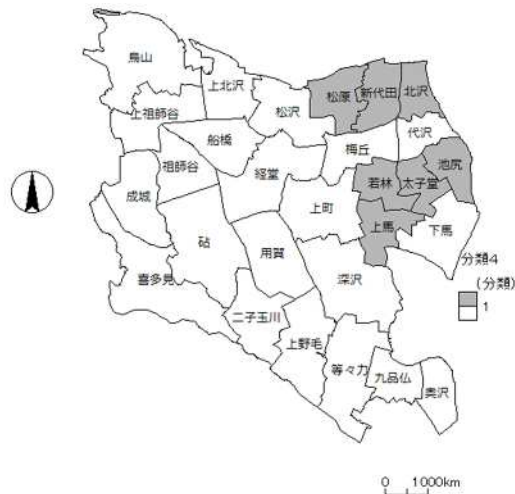
出典：世田谷区住民基本台帳より作成

黒枠は「ツリー型」の特徴をもつ人口ピラミッド。

<sup>2</sup>人数ではなく形をみるための図のため、スケールが異なる表示をしている。上町地区、経堂地区、下馬地区は人口が他地区と比較して多いため、他の地区の人口が最大値を400人に設定しているのに対して最大値を800に設定している。

図表5より、ツリー型として挙げた7地区（北沢、新代田、松原、池尻、太子堂、若林、上馬）は区の北東部に集中している。ここからは、ツリー型の地区にどのような特徴があるのかを国勢調査のデータから分析する。

図表5 ツリー型地区の分布

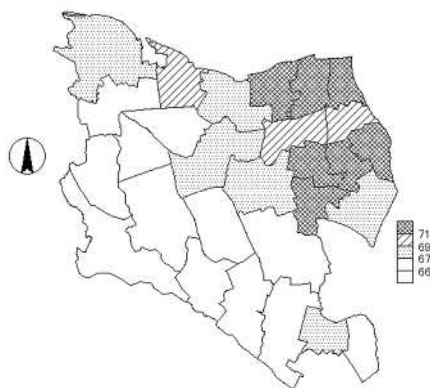


出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）より作成

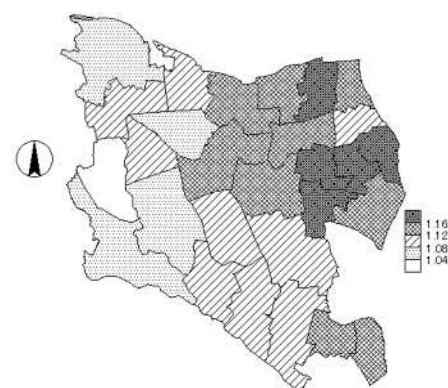
(1) 生産年齢人口

ツリー型の地区は他の地区と比較して生産年齢人口の構成比が高いことがわかる（図表6-1）。また、平成27年から令和2年の生産年齢人口の増加率を比較すると、ツリー型の地区は増加率も高い傾向にあることがわかる（図表6-2）。

図表6-1 生産年齢人口構成比



図表6-2 生産年齢人口増加率 H27 R2

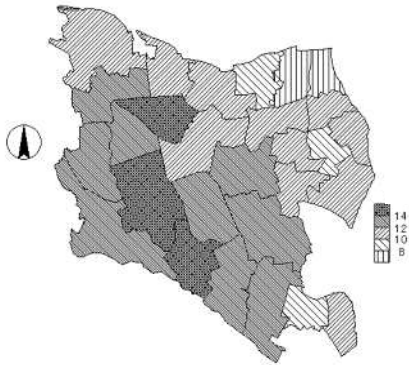


出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）より作成

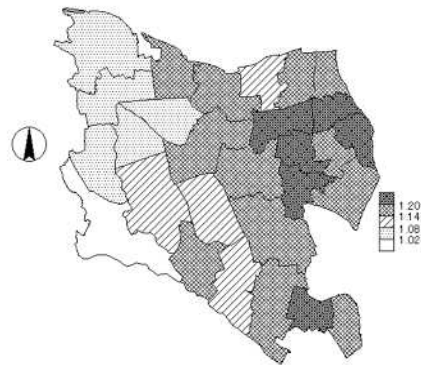
## (2) 年少人口

図表 7-1 によれば、ツリー型の地区は年少人口の構成比が低く、一方で、世田谷地域の池尻、若林、上馬で平成 27 年から令和 2 年の年少人口の増加率は高い(図表 7-2)。ただし、もともとの構成比が低いため増加率が高いのか、要因はより詳細な検討が必要である。

図表 7-1 年少人口構成比



図表 7-2 年少人口構成比

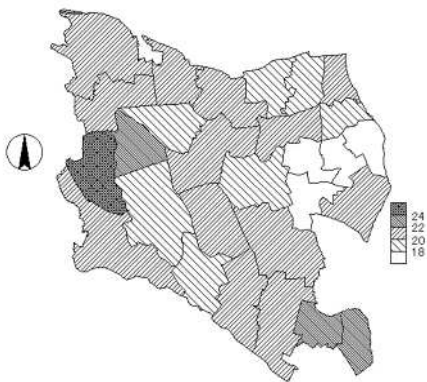


出典：令和 2 年国勢調査結果（人口等基本集計）より作成

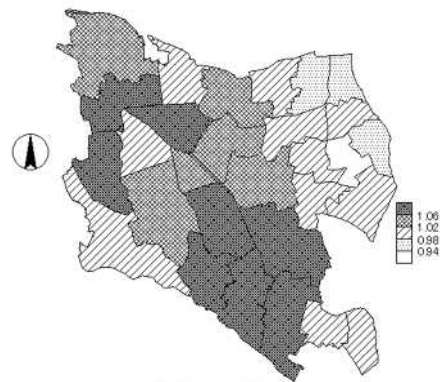
## (3) 老年人口

老年人口を比較すると、ツリー型の地区は他の地区と比較して老年人口の構成比が低い(図表 8-1)。また、図表 8-2 から、ツリー型の地区(特に池尻、北沢、新代田)は平成 27 年から令和 2 年の増加率も低い。

図表 8-1 老年人口構成比



図表 8-2 老年人口増加率

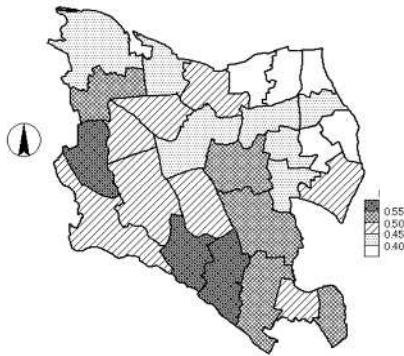


出典：令和 2 年国勢調査結果（人口等基本集計）より作成

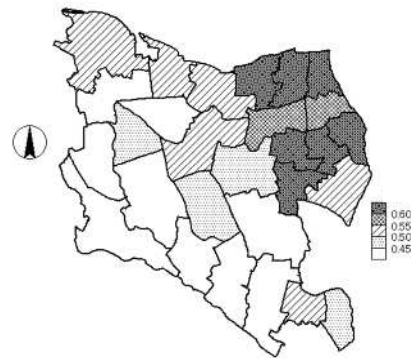
(4) 持ち家割合と単身割合

持ち家割合と単身割合についてそれぞれ地区別に比較すると、ツリー型の地区は、持ち家率が低く(図表9-1)、単身の割合が高い(図表9-2)ことがわかった。

図表 9-1 持ち家割合



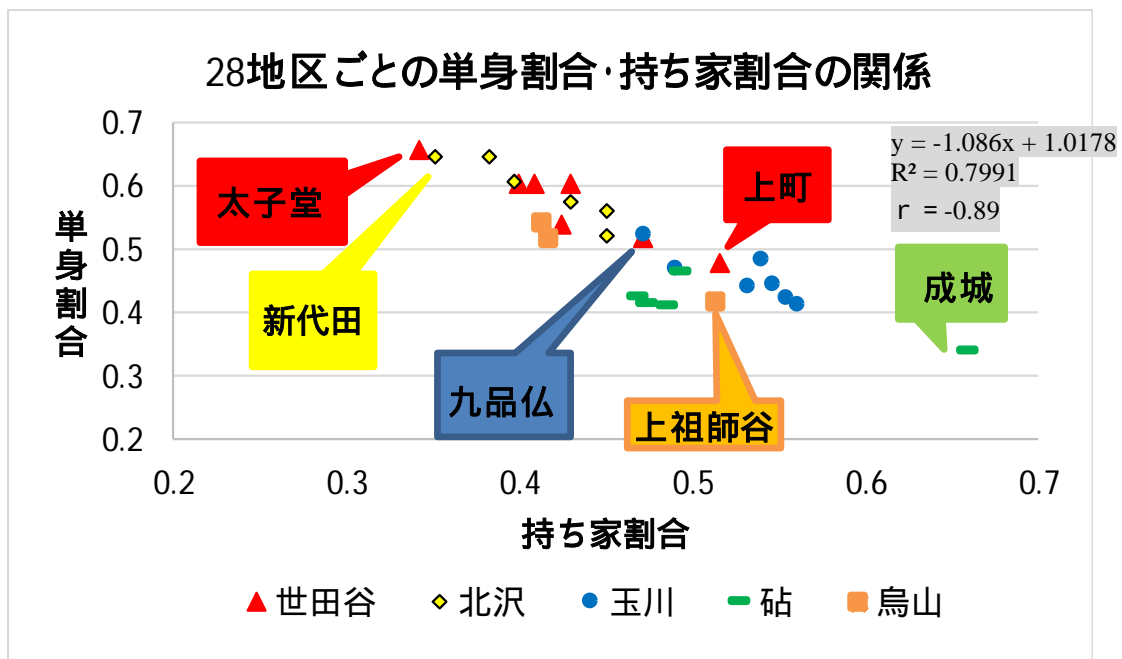
図表 9-2 単身割合



出典：令和2年国勢調査結果(人口等基本集計)より作成

区内28地区の単身割合と持ち家割合を散布図に表したものが、図表10である。相関係数が-0.89であり、負の相関があるといえることから区内全体として単身割合が高い地区ほど、持ち家率が低い傾向があることがわかった。単身者用の住宅は賃貸が多いことから、このような相関結果になったと考えられる。

図表 10 28地区ごとの単身割合・持ち家割合の関係



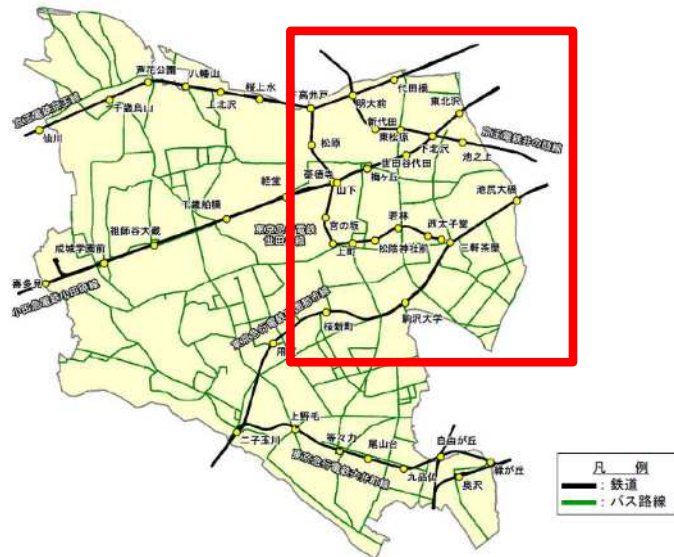
出典：令和2年国勢調査結果(人口等基本集計)より作成



### ( 5 ) 鉄道との関係

最後に、区内を走る主要な鉄道路線との関係を調べた(図表 16)。すると、ツリー型の地区は京王電鉄京王線、京王電鉄井の頭線、小田急電鉄小田急線、東京急行電鉄田園都市線、東京急行電鉄世田谷線といった多くの鉄道が通っており、交通利便性が高い地区であることがわかった。

図表 11 区内を通る鉄道



出典：世田谷区 平成 30 年度世田谷区地域交通会議

第 1 回世田谷区地域交通会議(平成 30 年 7 月 12 日開催)資料 4

[https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/007/001/d00161368\\_d/fil/30-1-4.pdf](https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/007/001/d00161368_d/fil/30-1-4.pdf)(2023 年 1 月 6 日現在)

### 3. まとめ

今回、人口ピラミッドに注目して 28 地区別に分析したところ、地区ごとに人口ピラミッドの形が大きく異なることがわかった。また、地域ではなく、地区という単位でみることで、5 地域別での人口ピラミッドではわからなかった地区の特徴が明らかとなった。

このように、28 地区別の現況や特徴をデータによって示し、地区の特質を理解することで、各地区に適した施策や事業を行うことが必要であると考えます。

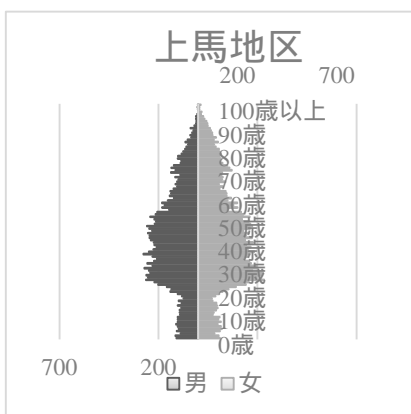
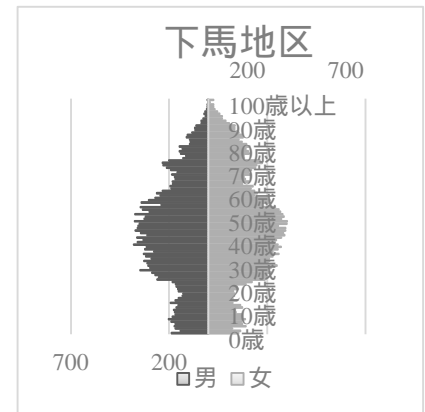
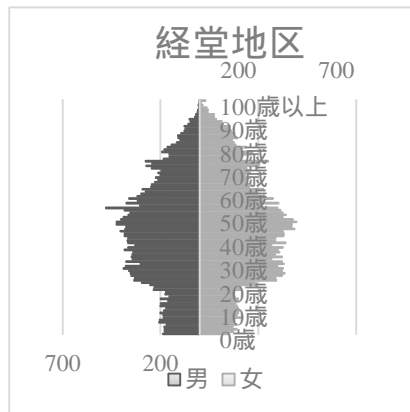
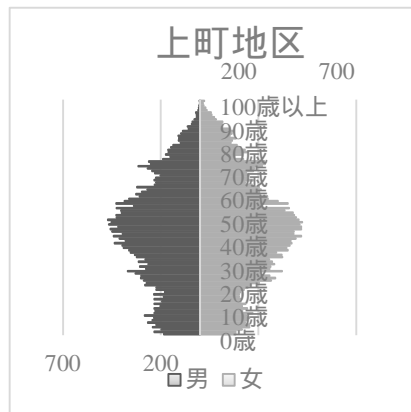
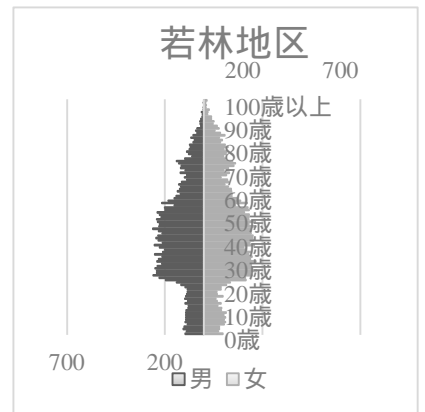
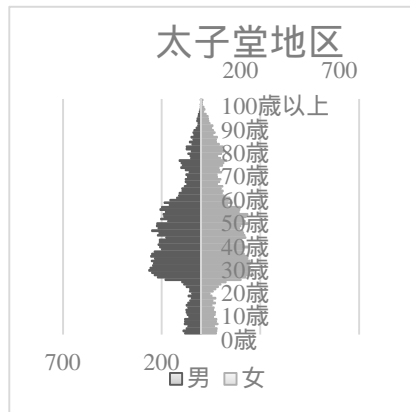
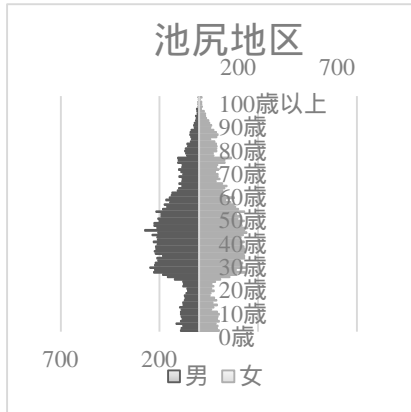
#### [ 資料 ]

世田谷区 平成 30 年度世田谷区地域交通会議 第 1 回世田谷区地域交通会議(平成 30 年 7 月 12 日開催)資料 4

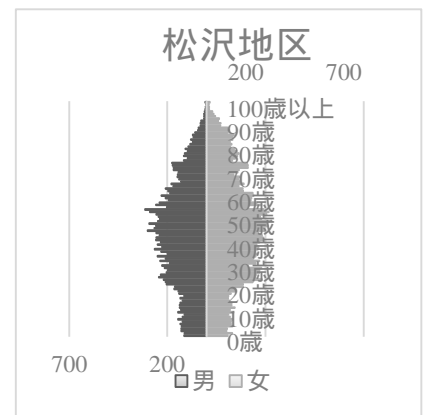
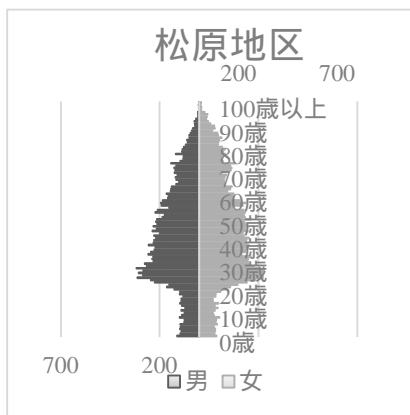
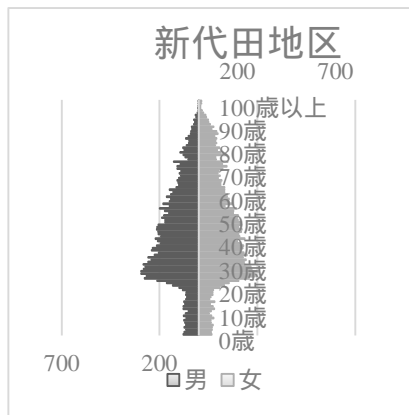
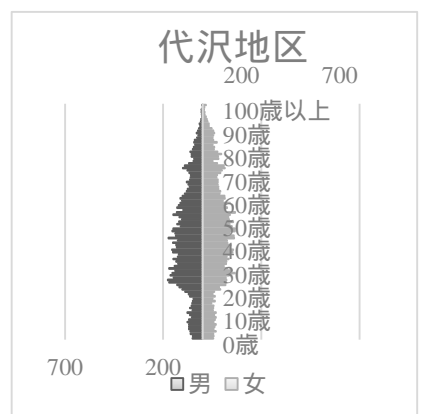
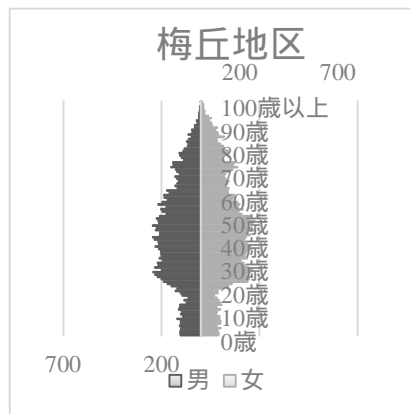
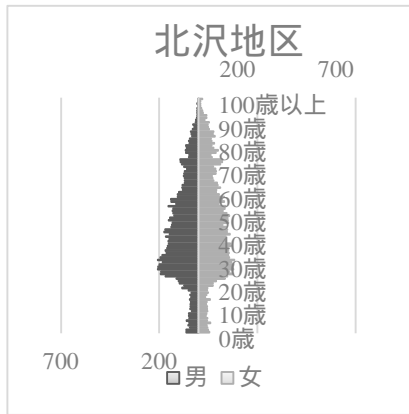
[https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/007/001/d00161368\\_d/fil/30-1-4.pdf](https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/007/001/d00161368_d/fil/30-1-4.pdf)(2023 年 1 月 6 日現在)

# 資料

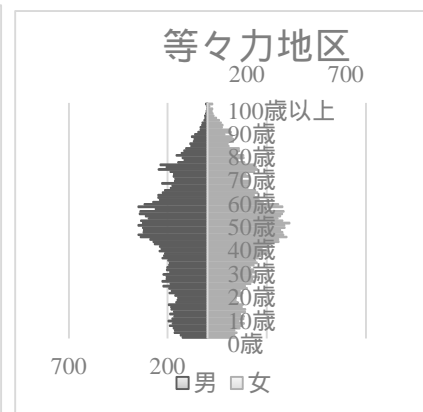
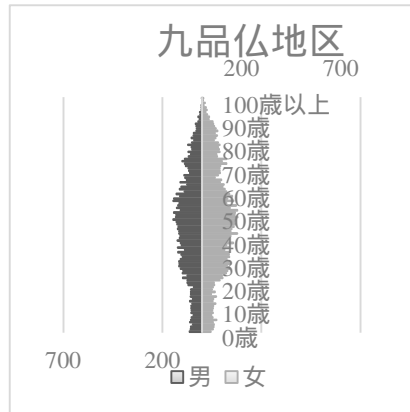
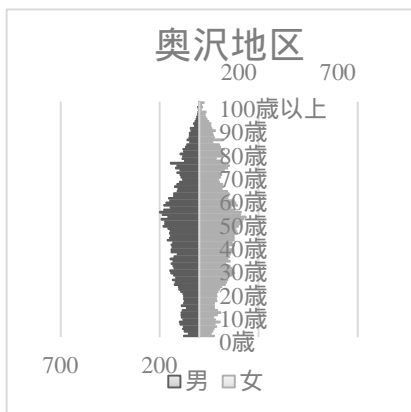
## 【世田谷地域】

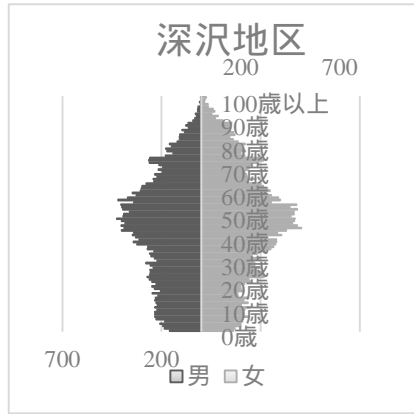
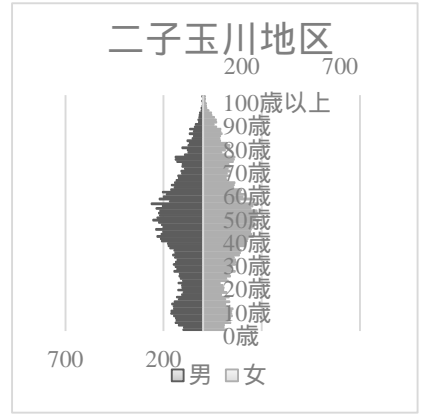
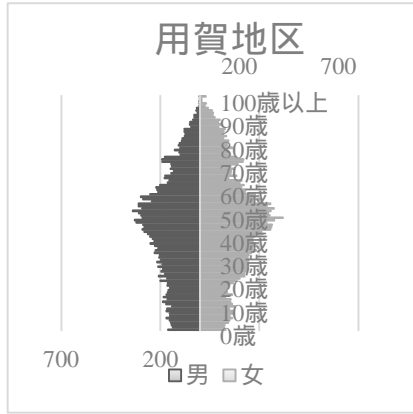
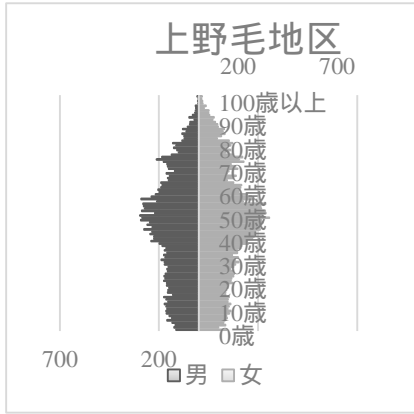


【北沢地域】

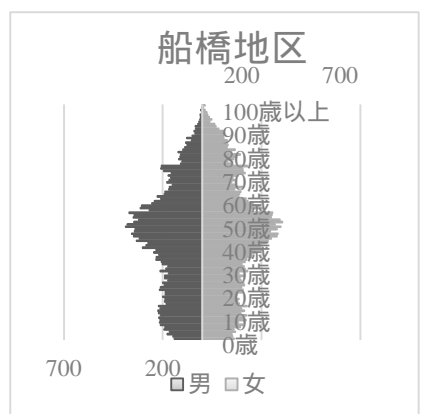
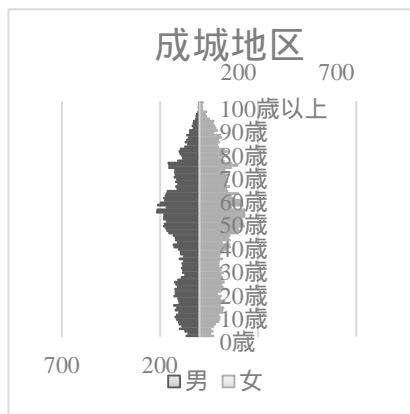
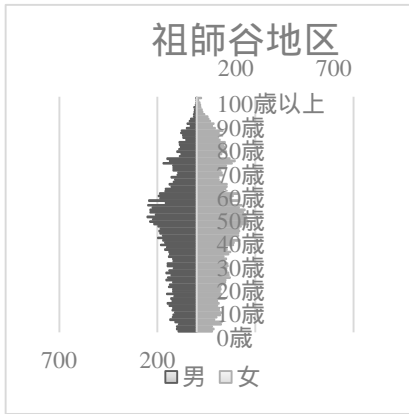


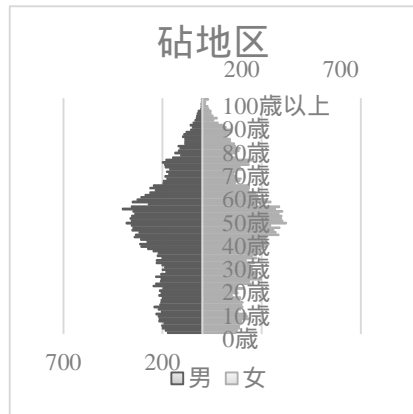
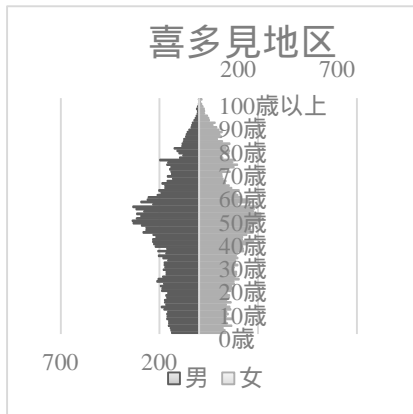
【玉川地域】





**【砧地域】**





## 【烏山地域】

